

3/29

災害時の協定を締結

本市と㈱アクティオは、災害時に開設する避難施設等に設置する仮設トイレや発電機等のレンタル機材を優先的に供給する協定を締結しました。

これにより、災害時における避難施設等に設置する仮設トイレの設置や長期停電時の水道施設に電源を供給するための発電機等の調達が円滑に進み、災害時の環境・衛生対策の充実と生活の早期安定が図られることとなります。

今後も更なる防災対策の充実と市民の安心・安全の確保に努めていきます。



▲災害時の対策が強化されました

4/1

美和診療所に新しい先生

平成29年度の1年間、内科医師として勤務された渡邊裕介先生に代わり、平成30年4月1日から小田有哉先生が着任しました。小田先生は、自治医科大学を卒業後、茨城県立中央病院、なめがた地域医療センター、日本医科大学千葉北総病院勤務を経て、美和診療所に勤務することになりました。これまでの経験を活かし、美和地域をはじめ市民の皆さんの健康維持・向上に取り組んでいきます。



▲小田有哉先生

4/7

小瀬高校入学式

県立小瀬高等学校で入学式が行われました。小瀬高校は、今年、明治32年の創立から120年目の年で、来年には120周年の記念行事も予定されています。

そのような節目の年に60人の新1年生を迎えました。ステージ上には、地元の枝物部会の方から提供され、生徒と教師が共同で制作した桜や木蓮、レンギョウなどが飾られ、入学式に華を添えました。

この日入学した石崎杏奈さんは、「先輩がとても優しく、先生方も熱心に指導して下さいるので、勉強と部活の両立ができるようになりたい。」と話し、高校生活への期待を膨らませていました。



▲新1年生の皆さんおめでとうございます



▲見事な枝物

4月に行われたイベント

- 4/6 春の交通安全キャンペーン
- 4/7 辰ノ口さくら祭り
- 4/22 やすらぎの里さくら祭り



4/8

第9回野上まつり

野上原簡易郵便局前広場で、野上まつりが開催されました。この野上まつりは、3年に1回開催されていますが、昭和12年に途絶えた陰陽神社と諏訪神社の例祭を平成6年に復活させ、現在の形になり第9回目を迎えました。

当日は、元禄時代に使われ今回修復された金色の纏と子ども神輿、花纏、まつり囃子を乗せた屋台が野上原駅と小屋場丁字路間を練り歩きました。

屋台を諏訪神社境内に格納した後は、山方南小学校体育館北側駐車場で模擬店、体育館内では歌謡ショーが行われました。



▲わっしょいわっしょい子ども達の元気な声!

4/26

森林資源を活用しよう

美和工芸ふれあいセンターで林業講演会（主催：NPO法人やみぞの森）が開催されました。

講師にシビックデザイン研究所代表の出来正典さんを招き、アドバイザーとして指導された尺丈山百樹の森づくりを事例に、中山間地域における森林資源を活用した地域活性化について講演されました。



▲分かりやすい講演をいただきました

3/30

パラオマラソン・山田記念ロードレース大会へ選手を派遣

第15回パラオマラソン（パラオ共和国）と第66回山田記念ロードレース大会（秋田県大館市）へ選手を派遣しました。

パラオマラソンに派遣された小林選手は、1月に行われたクロスカンントリー大会6000m高校男子の部で優勝し、パラオマラソンでも11か国の参加選手のなか、見事優勝を果たしました。

圓谷選手、木村選手、吉川選手、後藤選手もクロスカンントリー大会4000mの中学男子、女子、高校男子の部で優秀な成績を収め、山田記念ロードレース大会に派遣されました。

山田記念ロードレース大会では、中学男子5キロの部に参加した圓谷選手が優勝し、その他の選手も大健闘しました。

第15回パラオマラソン派遣選手

小林 竜也さん（水城高校3年）

第66回山田記念ロードレース大会派遣選手

- 圓谷 吏生さん（福島県浅川中学校3年）
- 木村 心優さん（古河市総和南中学校3年）
- 吉川 三四郎さん（水城高校3年）
- 後藤 大志さん（水戸葵陵高校1年）



▲健闘を誓い合いました

4月

## きずなBOX設置



社会的支援を必要とする人々への食の支援を行っている「NPO法人フードバンク茨城」と連携して市役所本庁社会福祉課窓口にて「きずなBOX（食品収集箱）」を設置しました。

家庭や職場で余分に余る食品を提供頂くことにより、生活に困っている

方・子どもたちの生活（食事）をサポートすることに繋がります。無理のない支え合いを広めていくために、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

### 《協力いただきたい食品》

缶詰・瓶詰・お米・インスタント食品・レトルト食品・乾麺（パスタ、うどん、そば、ラーメンなど）・調味料・飲料

※お願い

いずれも未開封で賞味期間が2カ月以上あるものをお願いします。生鮮食材、要冷凍、冷蔵食品、酒類はお預かりできません。

4月

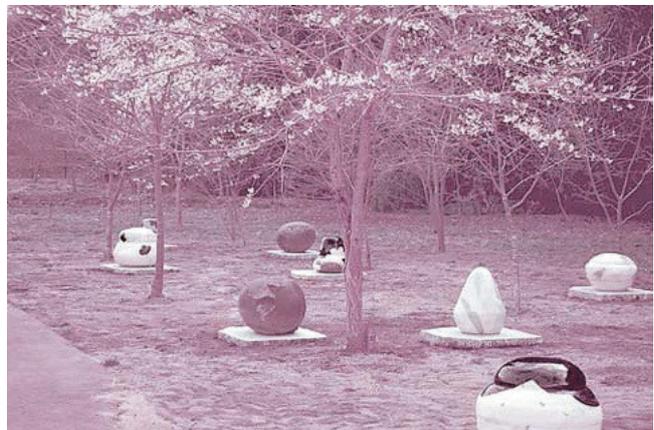
## 御前山ダム公園に自然と調和したアート作品を設置

市では、アートを活用した地域活性化事業として、陶芸のアート作品を御前山ダム公園管理棟協の山桜の植樹地内に設置しました。（作品名：深淵（しんえん）／記憶の姿）

この作品は、茨城県北芸術祭に出展された作家の塩谷良太氏に制作を依頼し、地域の方々へのインタビューから得た印象を、作品の形、色、質感に盛り込んでいます。

また、御前山ダム建設の際に出土したノジュール（大きな丸い石）とともに設置し、人々の記憶とノジュールという物質の記憶が互いに浸透しあう作品となりました。

ぜひ、自然とアート作品が一体となった御前山ダム公園に足をお運びください。



▲桜とコラボレーションした作品群

## 市民の方からまちのできごと

4/8

## 希望の巨人：ノーティアス

山方公民館野上分館の敷地内に桐原翔太さん（野上在住）による、流木アート「希望の巨人」が完成しました。桐原さんは流木で表現をする造形作家で、地元野上地区の皆さんに、世界にないもの、新しいものを見せたいという思いから約半年の年月をかけ制作したものです。

希望の巨人は、上半身を蚕、下半身を人間とイメージしていて、天に向かって様子を表しています。

今後は、公共の場で作品を発表していきたいと話していました。

### ～作品への思い～

希望は時として見つけにくいものだから、大きな存在で示そうと思った。

希望は必ずそこにある、だから泣かない。

英語でNo Tears.

飛べないし弱いけど、空を見上げる。

「希望の巨人：ノーティアス」です。



モデル：蚕蛾

サイズ：高さ 約9m

横 約6m

奥行き 約5m

材 料：流木

浮き玉（ガラス）

ビス

装 飾：桜

足 場：竹、麻紐



製作を手伝った友人  
◀と。中央が桐原さん